



2026年度 IMI随時応募枠共同利用研究集会

ラオス女子教育停滞のメカニズム 解明に向けた研究設計

——混合研究法と産業・数理の統合的アプローチ



2026.08.25 TUE 14:00 – 16:30

参加自由
参加無料

九州大学伊都キャンパス ウェスト1号館 コンファレンスルーム (D棟 D-414) & Zoom

PROGRAM

- | | |
|-------|---|
| 14:00 | 開会・趣旨説明
甲斐敏洋氏（福岡ラオス友好協会 理事・事務局長）
里村和歌子 准教授（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構） |
| 14:10 | ラオスの経済特区と若年労働市場
望月敏洋氏（西松建設・ラオスパクセー・ジャパン経済特区 商務部長・共同社長） |
| 15:10 | 量的調査設計の原則と課題
加藤直子 准教授（桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群） |
| 15:25 | 統計数理的観点からの社会調査への貢献可能性
廣瀬雅代 准教授（九州大学マス・フォア・インダストリ研究所） |
| 15:40 | 質的調査に基づく研究報告
味志優 助教・徳安祐子 学術研究員（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構） |
| 16:00 | 全体討論 |
| 16:30 | 閉会 |

主催 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（IMI）
共催 福岡ラオス友好協会
九州大学アジア・オセアニア研究教育機構（Q-AOS）
助成 公益財団法人稲盛財団はぐくむ
問合せ IMI 共同利用・共同研究拠点事務室
imikyoten@jimu.kyushu-u.ac.jp



オンライン・事前
登録の方はこちら